

令和 6 年度防災関係活動及び事業報告

1. 会議・訓練等

(1) 宇治市防災パトロール [R6. 5. 22]

災害時に危険が予想される箇所について、防災上必要な対策を検討し、責任の所在を明確にして、防災工事の実施あるいは、実情に即した防災体制の確立や危機管理の再認識を行うことを目的としてパトロールを実施しました。

- | | |
|-----------|--|
| ①宇治地区 | トンネル放流による道路法面崩落箇所等の本復旧工事
令和5年発生土木災害復旧工事 |
| ②黄檗・五ヶ庄地区 | 黄檗公園整備事業
五ヶ庄配水池第3配水池耐震工事 |

(2) 宇治市防災会議 [R6. 7. 2]

宇治市地域防災計画の改定及び宇治市防災訓練の実施についての協議、令和5年度の防災関係活動の報告、令和6年度防災対策事業について報告を行うため、令和6年7月2日に防災会議を開催しました。

(3) 宇治市防災訓練 [R6. 10. 20]

令和6年度宇治市防災訓練は、地震と局地的な降雨を想定し、「公助」として各防災関係機関の連携強化を図ると共に、本市自主防災リーダーの避難所開設訓練や市民参加型のタイムライン作成講習等を取り入れ「自助」「共助」の強化を図ること、防災啓発を推進すること等を目的とし、令和6年10月20日に北槇島小学校で実施しました。

(4) 宇治市防災シンポジウム [R6. 12. 7]

京都大学防災研究所と連携し、地球温暖化が自然災害に与える影響について「気候変動がもたらす未来予測」をテーマに参加者と認識を共有しました。

また、東宇治中学校の生徒が宇治学で学んだ防災学習成果を発表したほか、東宇治中学校の体育館において、参観日に来られた保護者を避難者と仮定し、生徒が主体となり避難所の受入体験を実施しました。また、その様子を市民や防災関係者が集まった別会場（宇治おうばくプラザ きはだホール）と映像でつなぎ、代表生徒が避難所体験ブースについての説明を行いました。

2. その他事業報告

(1) 自主防災組織育成事業補助金の交付

地域の防災訓練に対して、自主防災組織が継続して活動できるように支援を継続しています。(補助限度額は団体の規模により5,000円～40,000円とし、補助率は対象経費の2分の1。)

令和4年度から新たな補助限度額上乘せ制度を設け、避難行動要支援者の避難訓練や感染症対策を想定した避難訓練、災害時地域タイムラインに沿った避難訓練(初回のみ)を実施する際は、補助限度額にそれぞれ1万円の上乗せを行っています。また、これまでの補助事業をいづれも活用していない場合は、初回に5万円を限度に資機材整備に係る補助を実施しています。

- ・令和6年度補助金交付状況 26団体

(2) 町内会・自治会等における防災体制促進事業

平成17年度より自主防災活動事業強化のため、町内会ごとの防災マニュアルの作成を依頼しており、令和6年度末までに630町内会等のうち、480の町内会等でマニュアルが作成されました。

(3) 防災啓発の実施

市民に災害発生時の対応や平時の備えについて説明し防災意識の向上を図るため、各町内会・自治会等からの申込に基づき、地域の防災訓練や防災出前講座に職員を派遣し、防災に関する啓発を行いました。

- ・令和6年度 150回(町内会・自治会109回、学校等41回)

(4) 防災体制の充実

- ・「災害時における支援物資の受入及び配送等に関する協定」の締結
協定先：佐川急便株式会社

(5) 都市基盤、施設等での主な防災施策

《地震対策》

○耐震診断・耐震改修推進事業

【建築指導課】

宇治市内に現存する、地震時に被害が大きくなると予測される、昭和56年5月31日以前(旧耐震基準で設計されているもの)の木造住宅・マンション・要緊急安全確認大規模建築物(病院、店舗等の不特定多数の者が利用する建築物のうち大規模なもの)に対して、木造住宅耐震診断士派遣事業・マンション耐震診断補助事業・木造住宅耐震改修等補助事業・大規模建築物等耐震化支援事業の4事業を実施しました。

また、大阪北部地震による罹災証明書の交付を受けたもの(一部損壊以上)について、診断士派遣事業及び簡易改修補助事業を実施しました。

- R 6 実績：木造住宅耐震診断士派遣事業（110件）
マンション耐震診断補助事業（0件）
木造住宅耐震改修等補助事業（本格改修28件、簡易改修18件、耐震シェルター設置0件）
大規模建築物等耐震化支援事業（1件）

○黄檗公園再整備

【公園緑地課】

・園路改修工事

災害発生時には避難路となる公園内の園路について、バリアフリーに配慮した改修を実施しました。

・野球場スコアボード改修工事

野球場の機能性向上のため、フルカラーLED電光掲示式スコアボードに改修を実施しました。

災害発生時には応援部隊へ、スコアボードを利用して被災情報などを表示させることも可能です。

○水道事業ビジョン・経営戦略に基づく水道施設の耐震化

【上下水道総務課・工務課・配水課・水管理センター】

水道施設の更新・耐震化工事

○水道防災計画等に基づく災害対策

【上下水道総務課・工務課・配水課・水管理センター】

日本水道協会京都府支部合同防災訓練参加

（情報伝達訓練：11月21日、応急給水訓練11月22日）

京都府営水道事故等対応訓練参加

（情報伝達訓練：10月29日）

○下水道BCPに基づく訓練

【下水道計画課・上下水道総務課・下水道施設保全課・水管理センター】

参集訓練 1回

機器使用訓練 1回

安否確認訓練 1回

実地訓練 1回

情報伝達訓練 1回

○宇治市高齢者家具等転倒防止金具購入助成事業

【長寿生きがい課】

地震などの災害時における家具等の転倒を防止し、安全確保を図るために家具等転倒防止金具等を設置する高齢者に、その金具等の費用を助成する事業を実施しました。

対象者：65歳以上の市民で、市民税非課税世帯の方

助成金額：対象金具購入費の合算又は 5,000 円のいずれか低い方（百円未満は切り捨て）

R 6 実績：2 件

《水害対策》

○河川、排水路改良工事、雨水貯留施設整備工事

【治水対策課】

- ・宇治地域 山王ヶ谷川改修工事
洗堀された河床及び護岸を改修する工事を実施。
宇治 3 号排水路改良工事
排水路の流下能力を向上させる工事を実施。
宇治 5 号排水路（分水ゲート）改良工事
排水路ゲートを改良する事業においてゲート設置工事を実施。
宇治 7 号排水路改良工事
排水路の流下能力を向上させる改良工事を実施。
雨水貯留施設（半白貯留管）整備工事
公共下水道（洛南処理区）雨水施設整備事業として雨水貯留施設を整備。
- ・五ヶ庄地域 五ヶ庄 4 号排水路改良工事
排水路の流下能力を向上させる改良工事を実施。
- ・槇島地域 雨水貯留施設（目川貯留管）整備工事
公共下水道（洛南処理区）雨水施設整備事業として雨水貯留施設を整備。
槇島 1 8 号系統排水路整備工事
公共下水道（洛南処理区）雨水施設整備事業としてバイパス水路工事を実施。

○家庭用雨水タンク補助

【環境企画課】

- ・補助率 4 分の 3（上限 2 万円）
- ・令和 6 年度補助件数 1 3 件

○防災・防犯カメラの整備・運用

【危機管理室・維持課・治水対策課・総務課】

令和 2 年度に防災・防犯の観点で市内 1 4 箇所に設置したカメラを活用し、ライブ画像を確認することで、状況監視や緊急対応等を行いました。

（平時は地域の見守りを行う防犯カメラとして運用し、犯罪抑止と体感治安の向上を図ります。）